

岩泉町・昭島市環境連携事業を終えて

私は現在、市内の小学校で働いています。

生活科や社会科、総合的な学習の時間等で地域について子供たちと一緒に学んでいます。

昭島市での勤務は6年目になりますが、まだまだ知らない事も多くあります。昨年、交流事業に参加し、大変貴重な経験をさせていただいたので今回も参加しました。

参加して感じたことは、人の温かさと自然の豊かさでした。岩泉町の人たちはとても温かく、私たちを町民のように出迎えてくれました。話をしていると、多くの方が昭島市を訪れたことがあり、楽しい思い出であることを笑顔で話してくれました。中には、小学校時代に昭島市を訪れ、その時の思い出を話してくださった方もおり、岩泉町と昭島市の長年の友好関係を改めて実感しました。

また、自然の豊かさにも驚きました。澄んだ空気や清らかな水が印象的でした。さらに、それらを守っている人々の情熱にも感心しま

した。育樹祭に参加させていただきましたが、そこには漁業組合の方々も参加していることを知り、驚きました。豊かな森を作ることで、清らかな水を保ち、それらによって多くの魚たちが住みよい環境となり、結果、漁業関係者にとっても良い環境を作ることができる。まさに、町が一体となって自然環境を守っていかうとする取組は素晴らしく思いました。

今回、岩泉町の自然環境を大切にする取組を知ることができたとともに、岩泉町の人たちと話す中で、改めて昭島市の良さにも気付くことができました。今後は教員として、環境教育の大切さを子供たちや地域の方々に伝えるとともに、子供たちが住んでいる昭島の良さ、また友好都市を結んでいる岩泉町の良さを子供たちに伝えていきたい。

昭島市環境課の方々をはじめ、岩泉町の方々や多くの方々にお世話になりました。ありがとうございました。